

経営比較分析表／団体全体（令和4年度決算）

大分県 国東市
【事業概要】

| 業務名 | 業種名 | 現在配水能力(合計)(m³/日) | 類似団体区分 | 施設数 | 1日平均配水量(m³) | | |
|-----------|-------------|------------------|---------|-----|-------------|--------|-----|
| 法適用 | 工業用水道事業 | 2,300 | 極小規模 | 2 | 644 | | |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 95.6 | 給水先事業所数 | 3 | 契約水量(m³/日) | 管理者の情報 | 非設置 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値（当該値） |
| — 類似団体平均値（平均値） |
| □ 令和4年度全国平均 |

分析欄

- 経営の健全性・効率性について
 - ①『経常収支比率(%)』・・・経常費用が経常収益でどの程度賄われているかを示す指標です。144%と過去同様平均値を大きく上回っていますが、今後更新工事の増加が見込まれるため減少していくと思われます。
 - ②『累積欠損金比率(%)』・・・流动負債に対する流动資産の割合で、短期債務に対する支払い能力を表す指標です。4,078%と過去同様に平均値を大きく上回っています。
 - ③『流动比率(%)』・・・流动負債に対する流动資産の割合で、施設利用料率に対する配水能力の割合で、長期債務に対する支払い能力を表す指標です。4,078%と過去同様に平均値を大きく上回っています。
 - ④『企業債残高対給水収益比率(%)』・・・給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄っているかを示す指標です。昨日と同様に100%を上回っています。
 - ⑤『料金回収率(%)』・・・有収水量1m³あたりについて、どれだけの費用が掛かっているか示す指標です。昨日と比べて増加しています。これは費用の増加が原因と思われます。
 - ⑥『給水原価(円)』・・・配水能力に対する配水料率の割合で、施設の利用状況を判断する指標です。H29年度から増加していることが原因と思われます。
 - ⑦『施設利用率(%)』・・・施設の使用量に対する配水能力の割合で、施設の利用状況を判断する指標です。R02年度から増加していることが原因と思われます。
 - ⑧『契約率(%)』・・・収益性及び未売水の状況を判断する指標です。契約水量に対する現在配水能力の割合で、大きな変化はありません。

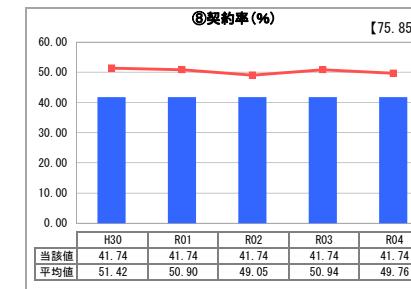
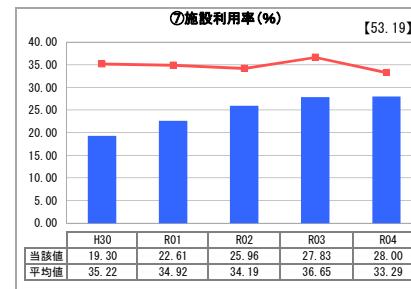
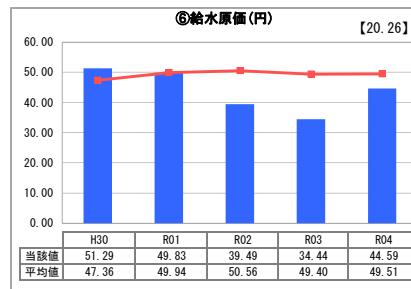
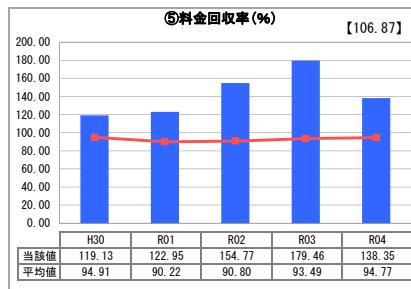
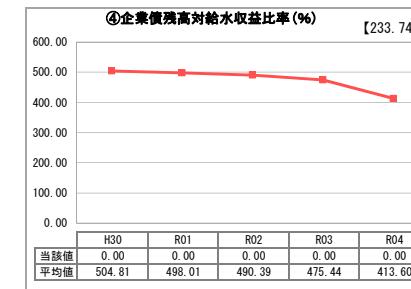
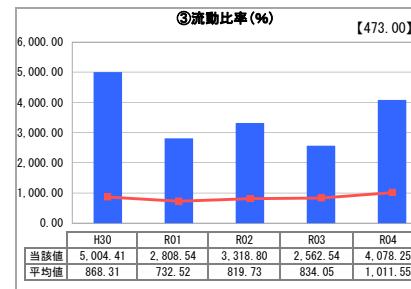
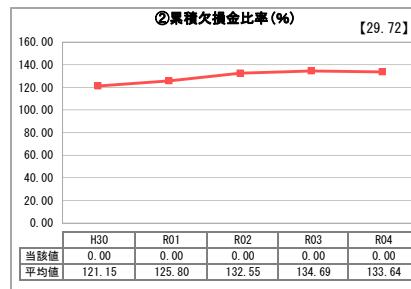
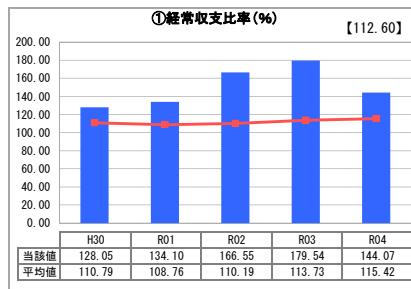
2. 老朽化の状況について

- 老朽化の状況について
 - ①『有形固定資産減価償却率(%)』・・・有形固定資産のうち、償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標です。平均を大きく上回っていることから、更新の時期が近づいていることがわかります。

全体総括

経常収支比率、流动比率ともに参考となる数値よりも高い数値で、安定した経営が行えていると言えます。ですが、施設の老朽化を示すグラフの通り管路等の資産の更新が今後近づいていくことから将来の更新に備え、さらなる経営の効率化を図る必要があります。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

